



生態工房では絶滅危惧種シナイモツゴを守るため、長野市信里地区のぼんすけ育成会と協力し、水田生態系の保全に取り組んでいます。

The Nobusato Club



発行者：認定 NPO 法人 生態工房

<http://www.eco-works.gr.jp/>



We love ぼんすけ育成会

<http://ponsuke.cybernetwork.jp/>

ぼんすけ田んぼ草取り 7/5,16

田植えから一ヶ月半、イネは膝丈以上に伸びて、さかんに分けつ（苗の茎が枝分かれすること）しています。棚田の上側 3 枚、無農薬無肥料の田んぼでは、イネの間にコナギやイヌビエ、イチョウウキゴケなど様々な水田雑草や水草が生えていました。水路にもシャクジクモ類、タヌキモ類が生育しています。一方、一番下にある低農薬田んぼには、イネ以外の植物が見当たりません。一目瞭然の除草剤効果に驚きました。

7 月は 5 日と 16 日にそれぞれ 12 名と 9 名が参加して、畔の草刈りや田んぼの草取りを行いました。



無農薬田んぼ



低農薬田んぼ



左：うるち米（コシヒカリ）
右：モチ米（モチヒカリ）



夏の生きもの

信里では、東京では既に絶滅した生きものやほとんど見られない生きものに出会えます。作業しながらも生きもの探しに余念がありません。

作業後の“お楽しみタイム”と称した自然観察・撮影の時間は、童心に返ったメンバーの笑顔がそこかしこにあふれます。

7月に見つけた生きものの一部をご紹介します。



イチョウウキゴケ



ツマグロバッタ
(東京都 RDB 掲載種)



キアゲハとノアザミ



ハラビロトンボ
(上:♂、下:♀)



クジャクチョウ



タヌキモの仲間



シャジクモの仲間